

もっと知って、ほじょ犬のこと。



目や耳、手足に障がいのある人をサポートするほじょ犬(身体障害者補助犬)について紹介します。

◎問い合わせ 障がい福祉課 ☎23-2980

ペットではなく、体の一部です

ほじょ犬は、「身体障害者補助犬法」に基づき認定された犬で、特別な訓練を受けています。障がいのある人のパートナーであり、ペットではありません。きちんと訓練され管理も行われているので、社会のマナーも守ることができ清潔です。

ほじょ犬は、体に障がいのある人の自立と社会参加を助けています。

どこでもいっしょに行動します

公共施設をはじめ、さまざまな場所でほじょ犬を受け入れることは「身体障害者補助犬法」で義務付けられています。「犬だから」という理由で受け入れを拒否せずに、温かく見守ってください。

ほじょ犬の種類

盲導犬

目に障がいのある人が安全に歩けるようにサポートします。白や黄色の「ハーネス」という胴輪を着けていて、障害物を避けたり、曲がり角や段差を教えたりします。

聴導犬

耳に障がいのある人に、生活の中の必要な音を知らせます。玄関のチャイム音や赤ちゃんの泣き声、やかんの沸騰音、車のクラクションなどを聞き分けて教えます。

介助犬

手足や体の一部に障がいのある人の日常生活動作をサポートします。物を拾って渡したり、指示したものを持ってきたり、着替えを手伝ったりします。

ほじょ犬への接し方

- 食べ物を与えない
- 気を引く行為は避ける
- 温かく見守る



ほじょ犬マーク

ほじょ犬を受け入れる施設の人へ

ほじょ犬は、ほじょ犬使用者の指示に従い待機することができるので、特別な設備は必要ありません。

ほじょ犬の同伴を受け入れる際に他の利用者から苦情があった場合は、「身体障害者補助犬法」で受け入れ義務があることや、ほじょ犬の行動・健康管理はほじょ犬使用者が責任を持って行っていることを説明し、理解を求めてください。

規定の表示をしていない場合や認定証・使用者証の提示がない場合は、受け入れの義務はありません。認定証の確認のために声を掛けることは、ほじょ犬使用者に対して失礼には当たりません。

ほじょ犬使用者と他の施設利用者の両者が気持ちよく利用できるよう、ほじょ犬マークやポスターなどを掲示し、互いに理解し合える工夫をしましょう。



障がい福祉課 高田 美樹雄 副課長

できることから行動しよう いま、災害に備える!

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」は、被災地に甚大な被害をもたらしています。

「地震大国」とも呼ばれる日本。国の予測によると、今後30年以内に南海トラフ巨大地震が発生する確率は70〜80%と予測されています。

このような状況を踏まえ、今できることや災害に強い住宅への備えに

ついて紹介します。

◎問い合わせ
危機管理課 ☎23-2129
消防局総務課 ☎22-8882

食料・日用品の備え

大規模災害時、最初の3日間(72時間)は救助・救命が最優先されま

す。また輸送会社の被災や道路の損

家具を固定しましょう

阪神・淡路大震災などでは、多くの人々が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、大けがをしたりました。大地震が発生したとき

ガラスの飛散防止を

割れたガラスは危険で避難を妨げるため、飛散防止フィルムを貼ると効果的です。カーテン

を閉めておくことで屋内への飛散防止に効果があります。

また、ガラスや食器などが割れても歩けるように、寝室に靴などを置いておくことも有効です。



ガラスには飛散防止フィルムを

自助・共助・近助!



危機管理課
大西 洋幸 主査

阪神・淡路大震災では生き埋めとなった人の約8割が家族や近隣住民などの「自助・共助」により救出され、「公助」である救助隊などによる救出は約2割でした。また、熊本県に甚大な被害をもたらした令和2年7月豪雨でも、住民が避難を考えたきっかけは、避難指示はもとより、家族や町内会、近所の人による呼びかけだったとの回答があります。

令和6年能登半島地震でも発災直後、多くの人が家族・近隣住民により救出されました。これからは自助・共助そして「近助(近隣住民で助け合う)」という防災意識が育つ地域社会の構築が大切です。

地震による火災対策を!



消防局総務課
豊増 樹 主査

地震に伴う火災は同時多発的に発生し、消火作業も困難なことから、被害拡大が予想されます。地震による火災防止のため、ストーブやこんろは安全装置の付いた機器を使用し、燃えやすい物を近くに置かないなど、火災予防に努めましょう。

また、電気火災対策として、感震ブレーカーを設置することが効果的です。今年に入り、都城管内では火災による死者も発生しています。火の取り扱いには十分ご注意ください。

消防局では、防火に関する情報をInstagramで随時発信しています。ぜひ登録ください。



消防局公式Instagram